



# 地域安全ニュース

平成28年3月号

## みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

### プリペイドカードを利用した詐欺に注意!!

プリペイドカードが広く販売されるようになり、様々な場面で利用可能な決済手段として発展している中、プリペイドカードを不正に取得しようとする詐欺業者とのトラブルが発生しております。事例を紹介します。

1. アダルトサイトや有料サイトの利用料を請求するメールが届く
2. 電話をかけると「未納料金がある」「このままだと法的手段をとる」などといわれ、支払を求められる
3. 支払い方法として、ネットショッピングなどで利用できるプリペイドカードを料金分購入するよう指示される。
4. コンビニなどでカードを購入した後、カードに記載された番号などを教えるよう指示される

プリペイドカードの番号は、それだけで商品を購入できるなど、ネット上では「お金の代わり」になります。番号さえあれば本人確認不要であり、その便利さを悪用した詐欺グループが急増しています。犯人はすぐにその番号を使用してしまうので、後で被害に気づいても取り戻すことは非常に困難です。

身に覚えのない請求は無視し、一人で悩まず家族や友人と相談するようにしましょう。

### マイナス金利政策を悪用する詐欺にも注意!!

今年の1月から、民間銀行が日本銀行に預ける当座預金の一部について「マイナス金利政策」が導入されました。

このことに伴い、詐欺グループから「銀行に預けても残高がマイナスになる。〇〇へ投資したほうが儲かる」

「このままだと預金が減ってしまう。金利を保証する機構があるので、今すぐ引き出してそっちに振り込め」などという詐欺が発生する恐れがあります。電話口でのお金の話は詐欺と考えてください。

### マイナス金利政策とは…

中央銀行が政策金利を0%よりも低い水準にする政策。

民間銀行は日銀に資金を預けると、金利を支払う必要が出てくるため、民間企業の融資や有価証券の購入に資金を振り向ける効果を見込む。

中央銀行が供給した資金を实体经济に回しやすい狙いがある。

香芝市生活安全推進協議会